

# こんにちは 日本共産党 綾部市議会議員

このニュースは私費で発行しています。

大島町梶長16-12  
FAX: 42-9558  
携帯: 090 2285 8627  
メール: kumiko@xi.booo.jp

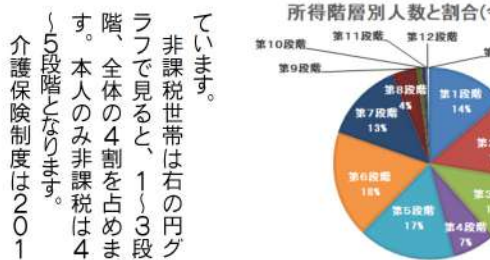
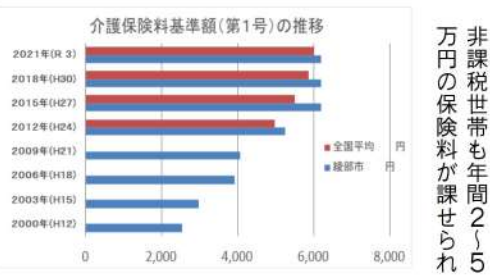
日本共産党  
綾部市議会議員団  
ホームページ



# つきがしら 久美子です

介護保険22年間の推移  
2000年に「介護の社会化」としてスタートした介護保険制度。今なお家族の負担は減っていません。

「介護の社会化」は進んだのか



非課税世帯も年間2~5万円の保険料が課せられ、非課税世帯は右の円グラフで見ると、1~3段階、全体の4割を占めます。本人のみ非課税は4~5段階になります。

5年から制度を大きく変え、軽度者のヘルパー・ティサービス介護保険から外し、ボランティアの導入を可能としました。特養ホーム入所は原則、要介護3以上に制限し、利用料負担も所得に応じるという理由で、2~3割負担となっています。

介護保険制度の改定による主なサービス利用制限内容	2014年度まで	現在
要支援1・2	在宅サービスは介護保険給付で利用できる	ヘルパー・ティサービスが保険外の「総合事業」に移行
要介護1・2	特養ホーム入所対象	特養ホーム入所は原則要介護3以上
利用者負担	所得に関係なく1割負担	一定の所得者は1~3割負担へ
施設の部屋代・食事代	非課税世帯であれば補助あり(補足給付)	非課税世帯でも預貯金・資産状況により補助なし

左は、介護保険制度の2014年までと、その後、改悪された現在の主な制度内容。

私は議員を引退させていただき、塚崎泰史(つかさきたいし)さんへ交代いたします。塚崎さんと日本共産党へのお力添えをよろしくお願ひします。



今までののご支援に感謝申し上げます  
搦頭久美子

6月議会での質問内容

【介護保険】  
介護保険22年間で「介護の社会化」は進んだのか  
22年間の制度改定からみて「介護の社会化」に対する見解は  
介護職の不足と処遇改善を  
介護サービスは必要十分に届いているか  
必要な介護サービスが必要とする人に届いているか、市のチェック機能はどうか  
コロナ禍、利用者負担増や施設の体制困難などに対する公的支援を厚労省が認めた利用者への「特例加算措置」は、公的支援で解決するべき  
コロナ感染による介護施設の機能不全を再び起こさない方策を  
【高齢者保健福祉】  
高齢化が進行しても安心して住み続けられる地域づくりを市が主導で、10年を見据えた地域づくりを早急に計画すること  
地域の中心となる地域包括支援センターへの支援を強化すること  
小規模多機能型施設の整備、高齢者共同住宅等、介護予防への支援を  
【建設】  
JR高津駅階段のスロープ化と高津小員線拡幅及びJR大島踏切の拡幅を高津駅北側ホーム階段のスロープ化は、市道拡幅と一体工事で聞くがその計画は  
JR大島踏切の拡幅について

一緒に配布する議員団ニュースとあわせてお読み下さい

介護予防のため

通所施設や  
高齢者共同住宅が必要

要介護3程度までのフォローが介護予防上、重要であり、小規模多機能型の施設や前回紹介した高齢者共同住宅への支援が必要です。また、毎日の配食サービスも重要です。

ところが、現状では施設整備が困難となっている。それなら民家を改修した高齢者共同住宅への支援を求める。また、物価高騰もあり、市の配食サービスの委託料引き上げもするべき。

●市の答弁は

介護予防と生きがいがづくりの推進を重点課題としている。紹介の高齢者共同住宅も、支え合いの中で自らの生活を維持するもので、介護予防の観点からも社会資源の一つである。

今後、多様な生活支援のあり方を検討したい。配食サービスについては自立生活の充実、社会

的孤立の解消を目的に365日実施している。市の物価高騰支援策の中で委託料は判断したい。



←お弁当が届く「配食サービス」

【掲載】JR高津踏切は交通量が多いにもかかわらず、車一台しか通行できない。市道高津小貝線の整備とともにJRに拡幅を要望された。

また、JR高津駅のホーム北側の階段は、車椅子では通れず、利用者は綾部駅まで乗り越して、一時間電車を待つて福知山行きに乗車して

高津駅で降車。ホーム南側はスロープになっており車椅子で通行が可能。「北側もスロープにして欲しい」の要望がある。(スロープについては一



高津駅ホームの階段(左)とスロープ(右)の写真  
市観光交流課が発行した「あやたび」表紙より

「協議は始まっている。市道整備が進めば一体に実施したい」という回答内容でした。大島踏切については、党府会議員とも連携し要望します。

●市の答弁は

滞在が延期された場合、介護保険制度を引き続き使うことになり、予定より費用負担が増える事になる。(市は方策を考えたいということ)

●市の答弁は

事業所の判断や利用者の同意を踏まえた上で、介護サービスを受ける利用者の対価としてやむを得ないと考える。

●市の答弁は

他市では市が補助金を出している例もあり、綾部市もコロナ対策予算の活用で可能ではないか、と質問しました。

コロナで  
介護サービス利用料が高くなった問題

①サービス利用者の減少により、事業所収入が減った場合、国はそこへ手当をすることで利用した人から、利用時間以上の「水増し」加算を認めました。

また、今年6月からは、同様に利用者が減少した場合、利用した人から3%の上乗せ加算を可能とし、徴収する事に対する同意書が届いている方もあります。

コロナによる事業所の減収に対して、利用者に負担させるのか、または事業所が減収分を被るのか、そのような選択を迫ることがあつてはならず、公的に補うべきです。

JR大島踏切・高津踏切の拡幅を

大島踏切の交通量調査結果を基に  
質問しました



【朝の通勤・通学時間帯に踏切交通量の調査】  
・車両通行65.9台(うち大型トラック等が32台)  
・自転車・徒歩の通学生等36人

府道綾部大江宮津線の大島踏切は通学路でもあり、拡幅工事が数十年前も前から要望されています。

6月9日(木) 晴れ  
午前7時~8時15分の間、後援会の方とともに

●JR高津踏切を含む  
市道高津小貝線の拡幅整備を  
●JR高津駅階段のスロープ化を

【掲載】JR高津踏切は交通量が多いにもかかわらず、車一台しか通行できない。

高津駅で降車。ホーム南側はスロープになっており車椅子で通行が可能。

【建設部長】紹介の通り総合計画に明記している。早期に着手できるように検討したい。

JR大島踏切、高津踏切の拡幅、及び高津駅ホームのス

ロープ化について、倉林事務所からもJRに要望を提出しました。

議員引退のごあいさつ

に大島踏切の交通量調査をしました。  
普通車同士でも譲り合いをして踏切を渡っている状況で、通学の小学生は(車が止まってくれるので)走って渡っています。

雨の日の自転車通学が危険だという声も複数ありました。  
大島踏切拡幅の状況について質問しました。

【建設部長】西部4地区で府道の整備促進協議会が設立され、大島踏切を含め要路整備を行っている。府に確認したところ大きな進捗はないと聞く。市としても引き続きJRや京都府に對し要望を行ってきたい。

を推進」とあるが着手のめどについて質問。  
【建設部長】紹介の通り総合計画に明記している。早期に着手できるように検討したい。



参院議員  
倉林あき子事務所からもJRに要望

暑い毎日、みなさまどうぞお身体を大切にお過ごしください。  
長い間お世話になりました。ありがとうございます。  
搦頭 久美子

私は、日本共産党市会議員であった、故大島善業さん(大島町)の跡継ぎとして、1998年の補欠選挙で当選させていただきました。その後24年と7ヶ月の間、市会議員をさせていただきました。そのお一人おひとりに感謝申し上げます。

はつきりものが言え、態度表明できたことを誇りに思っています。  
今まで「搦頭さん、頑張ってください」と声をかけてもらったことでも励まされました。そのお一人おひとりに感謝申し上げます。  
今度は塚崎泰史(つかさきたいし)さんと交代しますが、引き続きみなさまのご要望を共産党議員へつなぎ、橋渡しをいたしますのでお気軽に声をかけてください。  
日本共産党と塚崎たいしさんへのお力添えをよろしくお願ひします。